

2015. 7. 5



NPOフォーラム・だより No.67

NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト http://bunka-isan.awa.jp

会員・寄付募集中！ ⇒ 郵便口座 00260-1-97307 名義:NPO法人安房文化遺産フォーラム

年会費=A会員 2,000 円(総会出席権あり)/B会員:個人 1,000 円(ニュースのみ送付)・法人 10,000 円

戦跡保存全国シンポジウム館山大会

参加者・スタッフ募集

本土唯一、直接軍政の敷かれた「4日間」から70年目の9月5・6・7日。記念すべき第19回戦争遺跡保存全国シンポジウム千葉県館山大会を開催します。赤山地下壕の掘削時期や米占領軍の館山直接軍政など、重要な証言とともに米軍資料により、世界的な史実が明らかになりつつあります。記念すべき大会に、多くの参加者およびスタッフ(実行委員)を募集しています。参加は次の3種類で、同封書類を確認のうえ事前にお申し込みください。

- (1) 一般申込書 … <ホームページから取り出してください>
- (2) スタッフ用申込書 … <参加費は減免します。詳細は別紙参照>
- (3) 映画『赤い鯨と白い蛇』上映 … 前売券 1,000 円

※ 9/5(土)の1日券として、午後の全体会にも参加できます。

◎ 下記の証言者のつどい・映画試写会の終了後に、実行委員会を開催し、スタッフの打合せを行ないます。

証言者のつどい (戦跡学習会)

◎ 7月21日(火) 13:00~ 館山地区公民館

房総南端の布良(館山市)は幕末の一時期に砲台が置かれ、明治には海軍布良望楼(1894年)が建設された軍事的な要衝である。マグロ漁で栄えた漁村で海難事故が絶えなかったため、帝国水難救助会布良救難所(1903年)が開設され、救難所の看守長は村議の小谷喜録が務め、布良望楼とともに沿岸警備の役割を担っていた。日露戦争開戦となった1904年、画家の青木繁は友人3人と布良を訪れ、小谷宅に40日逗留し、重要文化財『海の幸』を描いている。隣接して館山海軍砲術学校(1941年)が開かれ、戦争末期には本土決戦体制として布良陣地が構築された。小谷喜録の長男・希六は徴用漁船「海幸丸」で就漁中に機雷にあたり亡くなっている。戦争と関わりの深かった漁村の状況について、1928年生まれの子供・豊崎栄吉氏ら布良の人びとと語り合う。

終了後には、戦跡大会の実行委員会を開催する。

赤山地下壕ガイドサービス

◎ 8月2日(日) 9:30~12:00

館山市を代表する戦争遺跡。館山海軍航空隊の附属施設として、これまで戦争末期の建設が定説となっていた赤山地下壕は、「真珠湾前から掘っていた」という重要な証言を戦跡大会の特別分科会で元館山市教育長が発表する。個人・小グループ対象のガイドサービスは無料、入壕料は各自支払、ガイドブックは600円。

映画『赤い鯨と白い蛇』試写会 (戦跡大会実行委員会) ◎ 8月2日(日) 13:00~ 豊津ホール

館山の戦跡を舞台に撮影された映画。せんぼんよしこ監督(安房高女・安房南高校の卒業生)が少女時代に過ごした館山の戦争から60年目の夏を、香川京子の主演で描いた平和祈念映画。タイトルの「赤い鯨」は夕陽を浴びた特攻の潜水艦、「白い蛇」は家の守り神・平和を象徴している。ほかには、樹木希林・浅田美代子ら女優のみが出演し、美しい館山の風景とエネルギーな「やわたんまち(八幡祭礼)、南条の小原家住宅の離れなどが映像を飾る。

第19回戦争遺跡保存全国シンポジウム館山大会では、9月5日(土)にイベントとして上映する。これに先駆けて、8月2日(日)に実行委員会の試写会を行なう。前売チケットを預かって販売促進する協力者も募集中。終了後には、実行委員会を開催し、スタッフの打合せをします。

青木繁『海の幸』誕生の家・小谷家住宅の修復と公開 ～館山市ふるさと納税と瓦プロジェクトの協力お願い～

小谷家住宅は順調に修復工事が進んでいます。修復基金はあとひと息！館山市ふるさと納税では「小谷家住宅の保存活用」を指定して、振込やクレジットカードにて寄付をすることができます。保存する会でも、「瓦プロジェクト」として一口1,000円の募金も呼びかけることとしました。案内チラシを同封しますので、ぜひご家族ご友人にも声をかけて、お力添えのほどお願いいたします。多くの皆さんの力で、館山市の観光資源を磨き、「館山まるごと博物館」のまちづくりを進めましょう。

大変ありがたいことに、全国の画家の皆さん(NPO法人青木繁「海の幸」会)も、チャリティ展を開いて修復基金を集めています。ご高名な画家の作品が一堂に展示される貴重な機会です。お近くの方はどうぞお立ち寄りください。

* 青木繁「海の幸」オマージュ展 2015 *

- | | | |
|----------|---------------------|--------------------------------|
| ・第10回 京都 | 5月26日(火)～31日(日) | ギャラリーヒルゲート 075-231-3702 … (終了) |
| ・第11回 東京 | 8月4日(火)～20日(木) | 永井画廊 03-3547-9930 … (夏季休業期間あり) |
| ・第12回 福岡 | 8月22日(土)～9月6日(日) | みぞえアートギャラリー 092-738-5655 |
| ・第13回 埼玉 | 10月31日(土)～11月14日(土) | ギャラリー彩光舎 048-822-9952 |

文化庁「文化財建造物の管理活用事業」に採択されました。

昨年まで4年にわたり、「文化遺産を活かした地域活性化事業」を行なってきましたが、今年度は新たに「NPO等による文化財建造物の管理活用事業」に採択されました。来春公開予定の青木繁『海の幸』誕生の家・小谷家住宅の管理活用計画の策定と体制づくりを実施します。具体的には、公開のための準備委員会を設けて、管理活用計画の策定と体制づくりを進めるとともに、室内展示や環境整備のためのワークショップを開催します。

■ 布良崎神社の見学会

7月18日(土) 13:30～ (布良崎神社祭礼の前日)

布良崎神社は、房総開拓神・天富命が上陸し、安房神社の原点となった信仰の聖地である。2つの鳥居の間に富士山を拝む絶景ポイント、マグロ漁の水揚げ地(伊豆)から持ち帰った玉石で大正天皇即位記念に積み上げられた石垣、大山祇大神、関東大震災の復興に尽力した満井武平の顕彰碑…など、見どころには氏子たちによる解説看板が作られた。なかでも、古代信仰の祭祀跡である磐座(いわくら)は暦を読む設計になっており、冬至にはその直線状に日が沈み、夏至には一の鳥居と磐座を結んだ延長線上に日が沈むことが明らかになった。

翌19日の祭礼では、10時から祭典、17時に出祭し、日没時には青木繁『海の幸』のヒントになったといわれる神輿の御浜くだりも荘厳である。

◆ ツアーガイド&講演のスケジュール

- ◎ 10名以上の団体を対象に、スタディツアーガイドを有料で承っています。
 - ・参加者1人あたり1,500円＝座学・ガイドブック・数ヶ所の見学ガイド付き
 - ・ガイドブックなし、座学なしなど、時間と料金については応相談。

- ◎ 毎月第一日曜の午前は、個人や小グループを対象に、赤山地下壕ガイドサービスを実施しています。

- 7月16日(木)10:00～15:00 木更津市桜井公民館 20名＝座学・赤山・掩体・上陸
- 7月18日(土)10:00～15:30 コープみらい東京エリア7ブロック 25名＝座学・赤山・かいた村
- 7月25～26日(土日)福島県立いわき翠の杜高校 12名＝座学・赤山・かいた村・大巖院
- 7月26日(日)9:45～15:00 江戸川区教組 14名＝座学・かいた村・赤山・掩体・上陸
- ・ 9:45～12:00 雑誌ちば7名＝座学・かいた村
- 8月2日(日)9:30～12:00 赤山地下壕ガイドサービス
- 8月25日(火)9:30～11:30 コープみらい大須賀っ子 27名＝座学・赤山
- 8月26日(水)11:00～12:00 世田谷区商店連合会 40名＝赤山
- 9月3～4日(木金)キリスト教教育主事 15名

平和祈念 8月15日(土)
10:00 赤山ガイドサービス
11:00 平和のうたごえ in 赤山
12:00 すいとん(300円)

かいた婦人の村

- ・鎮魂祭 8月15日(土) 16:00
- ・夏祭り盆踊り 8月18日(火)
- ・夏祭り夜店 8月21日(金)

ガイドスタッフのお誘い

ガイドの見習いやアシスタントの同行も大歓迎！スタッフの「あわがいど」ジャンパー(長袖:緑色/袖なし:黄緑)や名刺(100枚)はそれぞれ500円で頒布します。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。 090-6479-3498